

2017～19年度 日本経済の短期予測（2017年11月）

- 国内景気は当面拡大を持続するが、19年前半に調整局面に入る可能性 -

2017年11月22日

本予測は11月15日に内閣府より公表された2017年7～9月期のGDP速報など最新の各種情報を織り込み作成した。特徴は、当所が独自に保有するマクロ計量経済モデルを活用し、蓋然性が高いと考えられる前提条件に基づく標準予測だけでなく、その前提条件が異なる場合のシミュレーション分析を行い、その影響をあわせて示している点にある。今回は、世界経済に関する景気下方リスクについて試算を行った。

直近の経済動向と予測結果

- ・直近の経済動向：2017年7～9月期の実質GDP（1次速報値）は前期比0.3%増（年率1.4%増）と外需の増加を主因に7四半期連続の増加となった（付表2）。需要項目別には、民間消費（前期比0.5%減）の減少が民需全体を押し下げたが、その基調となる家計所得や消費者心理の改善は続いており、夏季の天候不順による一時的な減少とみられる。全体として国内景気は回復傾向を維持していると判断できる。
- ・実質GDP予測：以上の現状認識の下、世界経済の成長持続と現在の金融緩和策の維持を前提として、17年度の実質GDPは前年度比1.8%増と前年度から伸びが加速する（表1、図1）。17～18年度前半は、企業収益と家計所得の改善による民需の増加や、東京五輪に関連する施設整備のための公需の増加により、内需主導の成長が実現する。しかし、18、19年度は同1.4%増、同0.2%増と伸びが低下する。18年度後半から19年度にかけては、輸入の増加が輸出の増加を上回り外需が減少すること、それに伴う企業収益の伸び悩みから設備投資の伸びが鈍化すること、などが成長減速の主因となる。このため、この時期には国内生産が在庫調整局面に入るなど、景気が弱含む可能性がある。なお、本予測には、19年10月に予定されている消費税率引き上げによる実質GDPへのマイナス影響（0.2%減）が織り込まれている。
- ・主要指標の予測：完全失業率は19年度にかけて2.7%まで低下する（表1）。こうした労働需給の引締まりにより、賃金には上昇圧力がかかるものの、18年度後半以降の景気減速に伴う労働生産性の伸び鈍化から、賃金上昇率は0%台後半から前半へと低下する。19年度の消費者物価上昇率は消費増税により0.3%ptほどかさ上げされるが、予測期間を通じて上昇率は0%台で推移する。この間に日本銀行の物価上昇率目標（2%）の達成は見込めない。目標達成には生産性の上昇を通じた賃金上昇が実現する必要がある。

表1：日本経済の標準予測

年度	2016 実績	2017 予測	2018 予測	2019 予測
実質GDP（前年度比）	1.3	1.8	1.4	0.2
民間消費	0.7	1.2	1.5	0.6
設備投資	2.5	2.9	1.6	-1.3
公共投資	-3.2	1.6	-0.9	0.6
内需寄与度	0.5	1.4	1.4	0.3
外需寄与度	0.8	0.4	-0.0	-0.1
貿易収支（兆円）	5.7	5.7	7.1	6.2
鉱工業生産（前年度比）	1.5	4.6	5.0	-1.1
完全失業率（%）	3.0	2.7	2.7	2.7
名目賃金（前年度比）	0.8	0.7	0.5	0.2
消費者物価（前年度比）	-0.3	0.4	0.3	0.6
為替レート（円/ドル）	108.4	112.1	113.2	113.2

表中の消費者物価指数は生鮮食品除くである。

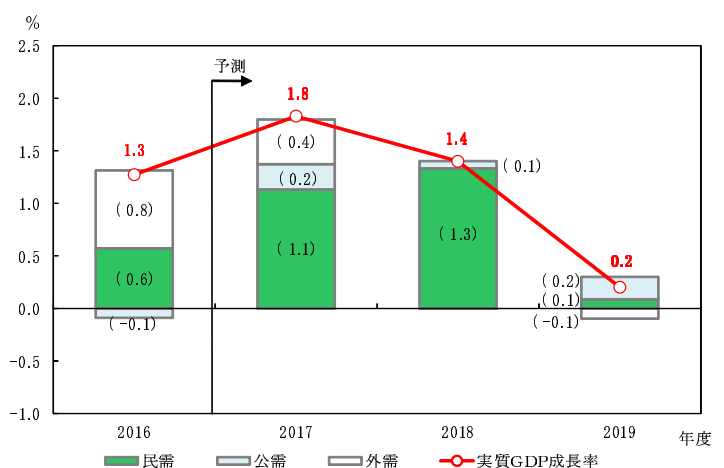


図1：実質GDP（前年度比寄与度）

景気下方リスクに関するシミュレーション分析

- ・景気下方リスク：標準予測では、世界貿易の緩やかな拡大と為替レートの安定を前提とした。しかし、主要エコノミストを対象にしたアンケート調査では、景気下方リスクとして、米中景気の悪化や国際関係の緊張など世界経済に関するリスクが多く挙げられている（表 2）。以下では、相対的に回答数が多かった、米中景気の悪化、円高、原油高が生じた場合の日本経済への影響について試算した結果を紹介する（表 3）。
- ・世界貿易の縮小：ここでは、米中景気の悪化が世界経済に波及し、世界貿易が減少する場合の影響を試算した。18 年度に実質世界輸入が標準予測比 10 % 減少すると、輸出（同 3.6 % 減）の減少を通じて、鉱工業生産（同 0.4 % 減）が縮小し、設備投資（同 0.2 % 減）を中心に内需が減少する。その結果、18 年度の実質 GDP（同 0.5 % 減）は標準予測の前年度比 1.4 % 増から同 0.9 % 増に伸びが低下する。
- ・為替レート円高：円高（標準予測比 10 % 低下）は、価格競争力の低下により輸出（同 4.3 % 減）を減少させ、設備投資（同 0.2 % 減）や民間消費（同 0.1 % 減）など内需を押し下げる。他方、輸入（同 1.5 % 減）は、円建て輸入価格の低下によるプラス効果よりも内需減少によるマイナス効果が上回り減少する。18 年度の実質 GDP（同 0.5 % 減）は前年度比 0.8 % 増に伸びが低下する。
- ・原油価格の高騰：原油高（標準予測比 50 % 上昇）は、名目輸入の増加を通じて貿易収支（同 6 兆円減）を悪化させ、企業の経常利益（同 3.2 % 減）や家計の可処分所得（同 0.3 % 減）を減少させる。国内物価の上昇による購買力の低下も加わり、民間消費（同 0.2 % 減）や設備投資（同 0.3 % 減）が減少し、実質 GDP（同 0.5 % 減）は前年度比 0.9 % 増に伸びが低下する。

表 2：当面の景気下方リスク

下方リスク要因	回答数
中国景気の悪化	28
円高	24
国際関係の緊張や軍事衝突	20
米国景気の悪化	14
IT 部門（電子部品など）の悪化	10
国内政治の不安定化	7
公共投資の減少	4
株安	4
原油価格の上昇	2
保護主義の高まり	2
金利上昇	1

日本経済研究センター「ESP フォーキャスト調査（2017 年 10 月 10 日）」より作成した。エコノミスト 42 人による 3 項目までの複数回答、値はその回答数である。自由回答欄では「働き方改革による労働供給制約」について言及があった。

表 3：景気下方リスクに関するシミュレーション結果

	2018 年度	標準予測	貿易縮小	為替円高	油価高騰
実質 GDP		1.4	0.9(-0.5)	0.8(-0.5)	0.9(-0.5)
民間消費		1.5	1.4(-0.1)	1.4(-0.1)	1.4(-0.2)
設備投資		1.6	1.4(-0.2)	1.4(-0.2)	1.3(-0.3)
輸出		3.9	0.1(-3.6)	-0.6(-4.3)	3.8(0.0)
輸入		3.8	2.6(-1.2)	2.3(-1.5)	5.7(1.8)
貿易収支（兆円）		7.1	5.1[-1.9]	4.9[-2.2]	1.1[-6.0]
国内企業物価		0.7	0.6(-0.0)	0.1(-0.6)	1.2(0.5)
消費者物価		0.3	0.2(-0.0)	0.2(-0.0)	0.3(-0.0)
就業者数		0.4	0.3(-0.1)	0.4(-0.1)	0.4(-0.1)
名目賃金		0.5	0.3(-0.2)	0.3(-0.2)	0.3(-0.2)
鉱工業生産		5.0	4.5(-0.4)	4.5(-0.4)	4.8(-0.2)
経常利益		6.6	5.2(-1.3)	5.2(-1.4)	3.3(-3.2)
家計可処分所得		0.5	0.3(-0.2)	0.2(-0.3)	0.1(-0.3)
為替レート（円/ドル）	113.2	113.2[0.0]	101.9[-11.3]	113.2[0.0]	
実質世界輸入	4.7	-5.8(-10.0)	4.7(0.0)	4.7(0.0)	
原油価格（ドル/バレル）	49.0	49.0[0.0]	49.0[0.0]	73.5[24.5]	

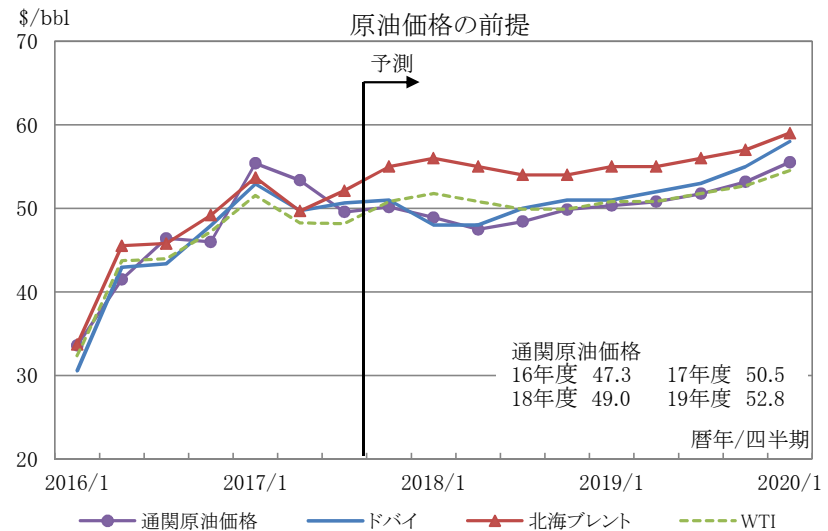
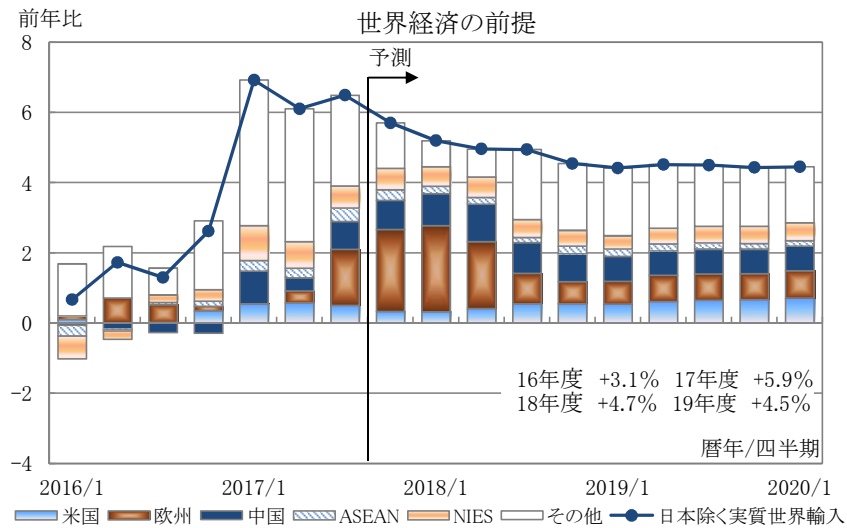
単位の無い項目は前年度比、() は標準予測からの乖離率、[] は乖離差である。消費者物価は生鮮食品を除く、実質世界輸入は日本を除く世界計、原油価格は通関 CIF 価格である。

付表(1) 主要前提条件

		2016年度 (実績)				2017年度 (予測)				2018年度 (予測)				2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
		4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)	(予測)
日本除く実質世界輸入	兆ドル 前年比	4.2 (1.7)	4.2 (1.3)	4.3 (2.6)	4.4 (6.9)	4.4 (6.1)	4.5 (6.5)	4.5 (5.7)	4.6 (5.2)	4.7 (5.0)	4.7 (4.9)	4.8 (4.5)	4.8 (4.4)	17.1 (3.1)	18.1 (5.9)	19.0 (4.7)	19.8 (4.5)
先進工業国輸出価格	2010=100 前年比	89.9 (-3.3)	89.9 (-2.1)	89.7 (1.1)	90.5 (4.6)	90.6 (0.7)	92.6 (3.0)	94.4 (5.2)	94.9 (4.9)	95.3 (5.2)	95.7 (3.4)	96.2 (1.9)	96.7 (1.9)	90.0 (-0.0)	93.1 (3.5)	96.0 (3.1)	97.7 (1.8)
通関原油価格	ドル/バレル 前年比	41.5 (-30.4)	46.4 (-20.4)	46.0 (-0.5)	55.4 (64.8)	53.4 (28.6)	49.6 (6.8)	50.2 (9.1)	48.9 (-11.7)	47.5 (-11.0)	48.4 (-2.3)	49.9 (-0.6)	50.3 (2.9)	47.3 (-4.3)	50.5 (6.7)	49.0 (-2.9)	52.8 (7.7)
マネタリーベース	兆円 前年比	380.5 (25.9)	400.4 (23.8)	421.4 (22.4)	440.8 (21.3)	451.9 (18.7)	463.8 (15.8)	482.1 (14.4)	510.0 (15.7)	528.3 (16.9)	546.6 (17.8)	564.9 (17.2)	583.3 (14.4)	410.8 (23.2)	477.0 (16.1)	555.8 (16.5)	629.1 (13.2)
名目公的固定資本形成	兆円 前年比	5.2 (-3.6)	6.2 (-3.0)	7.2 (-4.4)	7.2 (-2.9)	5.5 (5.2)	6.3 (3.0)	7.5 (3.6)	7.4 (2.3)	5.5 (0.1)	6.4 (1.3)	7.6 (1.4)	7.5 (1.7)	25.8 (-3.5)	26.7 (3.4)	27.0 (1.2)	27.6 (2.3)

		2016暦年 (実績)				2017暦年 (予測)				2018暦年 (予測)				2016暦年	2017暦年	2018暦年	2019暦年
		1~3 (実績)	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)	(予測)
米国 実質GDP	兆ドル 前期比年率	16.6 (0.6)	16.7 (2.2)	16.8 (2.8)	16.9 (1.8)	16.9 (1.2)	17.0 (3.1)	17.2 (3.0)	17.3 (2.8)	17.4 (2.8)	17.5 (2.2)	17.6 (2.1)	17.7 (2.1)	16.7 (1.5)	17.1 (2.2)	17.5 (2.6)	17.8 (1.8)
米国 生産者物価	2010=100 前年比	105.7 (-1.9)	106.5 (-1.8)	106.9 (-1.2)	107.8 (1.0)	109.5 (3.6)	109.7 (3.0)	109.8 (2.7)	110.8 (2.8)	111.2 (1.6)	111.7 (1.8)	112.1 (2.1)	112.7 (1.6)	106.7 (-1.0)	110.0 (3.0)	111.9 (1.8)	114.0 (1.8)
米国 長期金利	% 前期差	1.92 (-0.3)	1.75 (-0.2)	1.56 (-0.2)	2.13 (0.6)	2.44 (0.3)	2.26 (-0.2)	2.24 (-0.0)	2.43 (0.2)	2.55 (0.1)	2.61 (0.1)	2.66 (0.1)	2.72 (0.1)	1.84 (-0.3)	2.34 (0.5)	2.63 (0.3)	2.86 (0.2)
ユーロ圏 実質GDP	兆ユーロ 前年比	2.5 (1.7)	2.5 (1.8)	2.5 (1.7)	2.5 (1.9)	2.6 (2.0)	2.6 (2.3)	2.6 (2.5)	2.6 (2.3)	2.6 (2.2)	2.6 (2.0)	2.6 (1.9)	2.6 (1.8)	10.1 (1.8)	10.3 (2.3)	10.5 (2.0)	10.7 (1.6)
中国 実質GDP	兆元 前年比	13.8 (6.7)	15.6 (6.7)	16.5 (6.7)	18.5 (6.8)	14.8 (6.9)	16.6 (6.9)	17.6 (6.8)	19.8 (6.7)	15.7 (6.5)	17.7 (6.4)	18.7 (6.3)	21.0 (6.2)	64.4 (6.7)	68.8 (6.8)	73.1 (6.4)	77.5 (6.0)

注：米国実質GDPの四半期計数は季節調整済み年率換算値である。



付表(2) 国内総支出(季節調整済み, 兆円)

	2016年度(実績)				2017年度(予測)				2018年度(予測)				2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)	(予測)
実質国内総支出	521.1	522.2	524.3	525.6	529.0	530.8	534.6	536.3	539.0	539.9	540.1	540.4	523.3	532.9	540.4	541.5
前期比	(0.5)	(0.2)	(0.4)	(0.3)	(0.6)	(0.3)	(0.7)	(0.3)	(0.5)	(0.2)	(0.0)	(0.1)	(1.3)	(1.8)	(1.4)	(0.2)
前年比	(0.9)	(1.0)	(1.6)	(1.5)	(1.4)	(1.7)	(2.1)	(2.1)	(1.9)	(1.7)	(1.2)	(0.7)				
民間最終消費	296.0	297.2	297.6	298.7	300.8	299.4	300.9	302.6	304.4	305.4	305.9	306.3	297.3	300.9	305.5	307.3
前期比	(0.1)	(0.4)	(0.1)	(0.4)	(0.7)	(-0.5)	(0.5)	(0.6)	(0.6)	(0.3)	(0.2)	(0.2)	(0.7)	(1.2)	(1.5)	(0.6)
前年比	(0.4)	(0.3)	(1.0)	(1.0)	(1.6)	(0.7)	(1.1)	(1.3)	(1.2)	(1.9)	(1.7)	(1.2)				
民間住宅投資	15.7	16.1	16.2	16.3	16.5	16.3	16.4	16.4	16.5	16.5	16.4	17.0	16.1	16.4	16.6	16.2
前期比	(3.2)	(2.9)	(0.3)	(0.9)	(1.1)	(-0.9)	(0.1)	(0.3)	(0.2)	(0.1)	(-0.4)	(3.3)	(6.6)	(2.0)	(0.9)	(-2.1)
前年比	(5.4)	(6.6)	(7.2)	(7.2)	(5.5)	(1.5)	(1.1)	(0.4)	(-0.1)	(0.9)	(0.1)	(2.9)				
民間設備投資	80.7	80.6	82.1	82.5	82.9	83.1	84.2	84.6	84.8	84.9	85.1	84.9	81.5	83.8	85.2	84.0
前期比	(1.4)	(-0.1)	(1.9)	(0.5)	(0.5)	(0.2)	(1.4)	(0.5)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(-0.3)	(2.5)	(2.9)	(1.6)	(-1.3)
前年比	(2.0)	(0.9)	(3.2)	(3.6)	(2.8)	(3.0)	(3.2)	(2.5)	(2.4)	(2.3)	(2.0)	(0.0)				
民間在庫投資	3.2	0.6	-0.3	-1.2	-1.2	0.2	0.8	1.0	1.1	1.2	1.2	1.2	0.6	0.3	1.3	1.4
前期差	(2.0)	(-2.6)	(-0.9)	(-0.9)	(0.0)	(1.4)	(0.6)	(0.2)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(-2.1)	(-0.3)	(1.0)	(0.1)
前年差	(-0.2)	(-0.5)	(-0.8)	(-0.6)	(-1.1)	(-0.1)	(0.3)	(0.6)	(0.5)	(0.2)	(0.2)	(0.1)				
政府最終消費	105.5	105.9	105.9	105.8	106.5	106.3	107.0	106.7	106.9	107.1	107.5	107.4	105.7	106.6	107.2	108.2
前期比	(-1.4)	(0.3)	(0.0)	(-0.0)	(0.6)	(-0.1)	(0.6)	(-0.3)	(0.2)	(0.2)	(0.4)	(-0.1)	(0.4)	(0.8)	(0.6)	(0.9)
前年比	(1.2)	(1.0)	(0.3)	(-1.1)	(0.9)	(0.4)	(1.0)	(0.8)	(0.4)	(0.7)	(0.4)	(0.7)				
公的固定資本形成	25.2	25.1	24.5	24.5	25.9	25.3	25.1	24.7	25.2	25.1	25.0	24.7	24.7	25.1	24.9	25.1
前期比	(-0.7)	(-0.4)	(-2.7)	(0.2)	(5.8)	(-2.5)	(-0.7)	(-1.5)	(1.9)	(-0.3)	(-0.4)	(-1.2)	(-3.2)	(1.6)	(-0.9)	(0.6)
前年比	(-2.2)	(-1.8)	(-4.2)	(-4.2)	(3.5)	(0.8)	(2.2)	(0.5)	(-2.1)	(-0.8)	(-0.6)	(-0.2)				
公的在庫投資	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
前期差	(-0.1)	(-0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)
前年差	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	(0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)				
財貨サービスの純輸出	-5.3	-3.6	-2.1	-1.7	-3.1	-0.3	-0.2	-0.2	-0.3	-0.8	-1.5	-1.5	-3.1	-0.9	-0.9	-1.4
前期差	(0.5)	(1.7)	(1.4)	(0.5)	(-1.4)	(2.8)	(0.1)	(0.0)	(-0.1)	(-0.5)	(-0.7)	(-0.1)	(3.8)	(2.2)	(-0.0)	(-0.5)
前年差	(0.4)	(1.0)	(1.4)	(1.1)	(0.5)	(0.8)	(0.5)	(0.4)	(0.6)	(-0.1)	(-0.3)	(-0.3)				
財貨サービスの輸出	82.3	84.1	86.6	88.3	88.1	89.4	90.7	91.9	92.9	93.4	93.7	94.1	85.4	90.1	93.6	95.8
前期比	(-0.8)	(2.1)	(3.0)	(1.9)	(-0.2)	(1.5)	(1.4)	(1.3)	(1.0)	(0.6)	(0.3)	(0.5)	(3.2)	(5.5)	(3.9)	(2.4)
前年比	(0.7)	(0.8)	(4.6)	(6.5)	(6.8)	(6.4)	(5.0)	(4.1)	(5.3)	(4.6)	(3.5)	(2.3)				
財貨サービスの輸入	87.6	87.7	88.8	90.0	91.2	89.8	91.0	92.1	93.1	94.2	95.1	95.6	88.5	91.0	94.5	97.3
前期比	(-1.3)	(0.1)	(1.2)	(1.4)	(1.4)	(-1.6)	(1.3)	(1.3)	(1.1)	(1.1)	(1.0)	(0.6)	(-1.3)	(2.8)	(3.8)	(2.9)
前年比	(-1.1)	(-3.6)	(-1.9)	(1.3)	(4.2)	(2.3)	(2.5)	(2.3)	(2.3)	(4.8)	(4.6)	(3.6)				
国内需要	526.3	525.6	526.0	526.8	531.5	530.7	534.4	536.1	538.9	540.2	541.1	541.5	526.2	533.4	540.8	542.4
前期比	(0.4)	(-0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.9)	(-0.2)	(0.7)	(0.3)	(0.5)	(0.2)	(0.2)	(0.1)	(0.5)	(1.4)	(1.4)	(0.3)
前年比	(0.6)	(0.2)	(0.5)	(0.6)	(0.9)	(1.0)	(1.7)	(1.8)	(1.4)	(1.8)	(1.4)	(1.0)				
民間需要	395.6	394.6	395.7	396.5	399.1	399.1	402.4	404.8	406.9	408.1	408.7	409.5	395.7	401.6	408.8	409.2
前期比	(1.0)	(-0.2)	(0.3)	(0.2)	(0.7)	(0.0)	(0.8)	(0.6)	(0.5)	(0.3)	(0.2)	(0.2)	(0.8)	(1.5)	(1.8)	(0.1)
前年比	(0.6)	(0.2)	(0.9)	(1.4)	(0.8)	(1.1)	(1.9)	(2.2)	(1.9)	(2.2)	(1.8)	(1.1)				
公的需要	130.7	130.9	130.3	130.3	132.4	131.5	132.0	131.3	132.0	132.1	132.4	132.0	130.4	131.7	132.1	133.2
前期比	(-1.3)	(0.2)	(-0.5)	(0.0)	(1.6)	(-0.6)	(0.3)	(-0.5)	(0.5)	(0.1)	(0.2)	(-0.3)	(-0.4)	(1.0)	(0.3)	(0.9)
前年比	(0.7)	(0.5)	(-0.6)	(-1.8)	(1.3)	(0.5)	(1.3)	(0.8)	(-0.0)	(0.4)	(0.2)	(0.5)				
名目国内総支出	536.5	536.6	539.2	539.1	542.4	545.8	551.4	554.2	557.3	559.6	561.1	561.2	537.9	548.6	560.1	563.4
前期比	(0.1)	(0.0)	(0.5)	(-0.0)	(0.6)	(0.6)	(1.0)	(0.5)	(0.6)	(0.4)	(0.3)	(0.0)	(1.1)	(2.0)	(2.1)	(0.6)
前年比	(1.3)	(0.9)	(1.6)	(0.7)	(1.0)	(1.7)	(2.4)	(2.9)	(2.7)	(2.6)	(1.9)	(1.2)				

注：実質値は2005暦年連鎖価格，年度値は季節調整済み四半期系列の期中平均値である．中段は前期比あるいは前期差，下段は原系列の前年比あるいは前年差である．

付表(3) 国内総支出(季節調整済み, 前期比寄与度)

		2016年度(実績)				2017年度(予測)				2018年度(予測)				2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
		4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)	(予測)
実質国内総支出	前期比	0.5	0.2	0.4	0.3	0.6	0.3	0.7	0.3	0.5	0.2	0.0	0.1	1.3	1.8	1.4	0.2
	寄与度	0.1	0.2	0.1	0.2	0.4	-0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.4	0.7	0.9	0.3
	民間最終消費	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	-0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	-0.1
	民間住宅投資	0.2	-0.0	0.3	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	-0.0	0.4	0.4	0.3	-0.2
	民間設備投資	0.4	-0.5	-0.2	-0.2	0.0	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.4	-0.1	0.2	0.0
	民間在庫投資	-0.3	0.1	0.0	-0.0	0.1	-0.0	0.1	-0.1	0.0	0.0	0.1	-0.0	0.1	0.2	0.1	0.2
	政府最終消費	-0.0	-0.0	-0.1	0.0	0.3	-0.1	-0.0	-0.1	0.1	-0.0	-0.0	-0.1	-0.2	0.1	-0.0	0.0
	公的固定資本形成	-0.0	-0.0	0.0	0.0	0.0	-0.0	-0.0	-0.0	-0.0	0.0	-0.0	-0.0	-0.0	0.0	-0.0	0.0
	公的在庫投資	0.1	0.4	0.3	0.1	-0.2	0.5	0.0	0.0	-0.0	-0.1	-0.1	-0.0	0.7	0.4	-0.0	-0.1
	財貨サービスの純輸出	-0.1	0.4	0.5	0.3	-0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.0	0.1	0.5	0.9	0.7	0.4
	財貨サービス輸出	-0.2	0.0	0.2	0.2	0.2	-0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	-0.2	0.5	0.7	0.5
	財貨サービス輸入																
参考	国内需要	0.4	-0.1	0.1	0.1	0.9	-0.2	0.7	0.3	0.5	0.2	0.2	0.1	0.5	1.4	1.4	0.3
	民間需要	0.7	-0.2	0.2	0.1	0.5	0.0	0.6	0.4	0.4	0.2	0.1	0.1	0.6	1.1	1.3	0.1
	公的需要	-0.3	0.0	-0.1	0.0	0.4	-0.2	0.1	-0.1	0.1	0.0	0.0	-0.1	-0.1	0.2	0.1	0.2

付表(4) 国内総支出(デフレーター, 季節調整済み, 2011暦年=100)

		2016年度(実績)				2017年度(予測)				2018年度(予測)				2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
		4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)	(予測)
国内総支出	前期比	103.0	102.8	102.8	102.6	102.5	102.8	103.1	103.3	103.4	103.7	103.9	103.8	102.8	102.9	103.6	104.0
		(-0.4)	(-0.2)	(0.1)	(-0.3)	(-0.0)	(0.3)	(0.3)	(0.2)	(0.1)	(0.3)	(0.2)	(-0.0)	(-0.2)	(0.2)	(0.7)	(0.4)
	民間最終消費	101.2	101.0	101.4	101.3	101.2	101.2	101.7	101.5	101.1	101.1	101.7	101.3	101.2	101.4	101.3	101.4
		(-0.1)	(-0.1)	(0.4)	(-0.1)	(-0.2)	(0.0)	(0.5)	(-0.2)	(-0.4)	(0.1)	(0.5)	(-0.3)	(-0.3)	(0.2)	(-0.1)	(0.1)
	民間住宅投資	104.7	104.8	105.5	106.2	106.5	107.3	107.7	108.3	108.7	109.2	109.0	109.8	105.3	107.5	109.2	110.5
		(-0.3)	(0.1)	(0.6)	(0.7)	(0.3)	(0.8)	(0.3)	(0.6)	(0.4)	(0.4)	(-0.1)	(0.7)	(-0.4)	(2.0)	(1.6)	(1.2)
	民間設備投資	101.2	101.0	101.1	101.6	101.9	102.2	102.1	102.5	103.0	103.3	103.4	103.0	101.3	102.1	102.9	103.2
		(-0.3)	(-0.2)	(0.1)	(0.4)	(0.3)	(0.3)	(-0.1)	(0.4)	(0.5)	(0.3)	(0.1)	(-0.3)	(-0.8)	(0.8)	(0.8)	(0.2)
	政府最終消費	99.9	100.1	100.2	100.4	100.3	100.6	100.6	100.9	100.9	101.3	100.9	101.4	100.2	100.6	101.2	101.3
		(-0.7)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(-0.1)	(0.3)	(-0.0)	(0.3)	(-0.0)	(0.3)	(-0.3)	(0.5)	(-0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.2)
	公的固定資本形成	103.6	103.6	104.5	105.0	105.2	105.9	105.9	106.8	107.5	108.2	108.0	108.6	104.2	106.0	108.1	110.0
		(-0.2)	(0.0)	(0.9)	(0.5)	(0.2)	(0.7)	(-0.0)	(0.8)	(0.7)	(0.6)	(-0.2)	(0.6)	(-0.4)	(1.7)	(2.0)	(1.7)
	財貨サービス輸出	103.0	100.9	103.3	107.5	106.5	108.1	110.1	111.0	111.9	112.6	113.2	113.8	103.6	108.8	112.7	115.2
		(-2.4)	(-2.1)	(2.4)	(4.0)	(-0.9)	(1.5)	(1.9)	(0.8)	(0.8)	(0.7)	(0.5)	(0.5)	(-6.5)	(5.0)	(3.6)	(2.2)
	財貨サービス輸入	91.3	90.5	94.2	100.1	99.0	100.2	102.1	102.1	102.1	102.5	103.1	103.4	94.0	100.8	102.7	104.4
		(-2.5)	(-0.9)	(4.1)	(6.2)	(-1.1)	(1.2)	(1.9)	(0.0)	(-0.1)	(0.4)	(0.6)	(0.3)	(-8.4)	(7.2)	(1.8)	(1.6)

付表(5) 主要経済指標

		2016年度(実績)				2017年度(予測)				2018年度(予測)				2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
		4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)	(予測)
鉱工業生産 ^{*1}	2010=100	96.5	98.0	99.8	100.0	102.1	102.5	103.2	104.8	106.7	108.4	109.1	108.8	98.6	103.1	108.3	107.1
	前期比	(0.3)	(1.6)	(1.8)	(0.2)	(2.1)	(0.4)	(0.7)	(1.5)	(1.9)	(1.6)	(0.6)	(-0.2)	(1.5)	(4.6)	(5.0)	(-1.1)
	前年比	(-1.5)	(1.0)	(2.8)	(4.0)	(5.8)	(4.6)	(3.4)	(4.8)	(4.6)	(5.8)	(5.7)	(3.9)				
鉱工業出荷 ^{*3}	2010=100	95.4	96.4	98.5	98.2	100.2	100.4	101.1	101.7	102.2	102.7	103.0	103.3	97.1	100.8	102.8	103.5
	前期比	(1.0)	(1.0)	(2.2)	(-0.4)	(2.0)	(0.2)	(0.6)	(0.6)	(0.5)	(0.5)	(0.3)	(0.3)	(1.1)	(3.8)	(1.9)	(0.7)
	前年比	(-1.6)	(0.0)	(2.1)	(3.9)	(5.0)	(4.2)	(2.5)	(3.6)	(2.0)	(2.3)	(1.9)	(1.6)				
生産財 ^{*1}	前期比	(0.5)	(1.8)	(2.7)	(0.0)	(0.8)	(1.5)	(0.7)	(0.6)	(0.5)	(0.4)	(0.2)	(0.3)	(1.0)	(4.2)	(2.1)	(0.7)
投資財 ^{*1}	前期比	(2.0)	(-0.1)	(1.6)	(-0.6)	(2.7)	(0.2)	(0.6)	(0.6)	(0.4)	(0.5)	(0.2)	(0.3)	(0.4)	(3.6)	(1.8)	(-0.1)
消費財 ^{*1}	前期比	(0.9)	(0.6)	(2.0)	(-0.9)	(4.0)	(-2.3)	(0.6)	(0.7)	(0.5)	(0.8)	(0.6)	(0.5)	(1.9)	(3.1)	(1.8)	(1.7)
鉱工業在庫 ^{*1}	2010=100	112.4	109.9	107.3	109.7	109.1	107.3	105.7	105.3	106.9	110.1	113.6	116.2	109.7	105.3	116.2	115.1
	前年比	(-1.3)	(-3.0)	(-4.8)	(-3.9)	(-2.9)	(-2.4)	(-1.4)	(-4.0)	(-2.0)	(2.6)	(7.4)	(10.4)	(-3.9)	(-4.0)	(10.4)	(-1.0)
鉱工業在庫率 ^{*1}	2010=100	116.0	114.3	109.7	111.5	112.5	110.7	107.1	104.0	102.5	102.7	104.2	105.9	112.9	108.6	103.8	107.4
	前年比	(1.9)	(-0.3)	(-4.5)	(-4.5)	(-3.0)	(-3.1)	(-2.4)	(-6.7)	(-8.9)	(-7.2)	(-2.7)	(1.9)	(-1.9)	(-3.8)	(-4.4)	(3.5)
製造工業稼働率 ^{*1}	2010=100	96.3	98.0	100.1	99.8	101.9	101.8	102.5	103.9	105.9	107.5	108.0	107.5	98.5	102.5	107.2	104.9
	前年比	(-1.7)	(0.4)	(2.2)	(3.9)	(5.8)	(3.9)	(2.4)	(4.1)	(3.9)	(5.6)	(5.4)	(3.4)	(1.2)	(4.0)	(4.6)	(-2.1)
全産業売上高 ^{*2}	兆円	322.0	325.6	331.7	339.5	343.6	345.1	348.8	350.7	353.0	354.6	355.7	355.8	1318.7	1388.2	1419.1	1428.3
	前年比	(-3.4)	(-1.7)	(2.0)	(5.6)	(6.7)	(6.0)	(5.1)	(3.3)	(2.7)	(2.8)	(2.0)	(1.4)	(0.6)	(5.3)	(2.2)	(0.6)
全産業経常利益 ^{*2}	兆円	17.1	19.4	19.5	20.3	20.9	21.2	21.8	22.2	22.6	22.9	23.1	23.2	76.3	86.1	91.8	94.6
	前年比	(-10.2)	(10.6)	(16.5)	(27.9)	(22.1)	(9.5)	(11.6)	(9.2)	(7.8)	(7.9)	(6.1)	(4.9)	(10.2)	(12.8)	(6.6)	(3.0)
国内企業物価	2015=100	96.4	96.1	96.5	98.0	98.4	98.9	99.0	99.0	99.2	99.6	99.5	99.6	96.8	98.8	99.5	100.8
	前年比	(-4.5)	(-3.8)	(-2.1)	(1.0)	(2.1)	(2.9)	(2.6)	(1.0)	(0.8)	(0.7)	(0.5)	(0.6)	(-2.4)	(2.1)	(0.7)	(1.3)
消費者物価 除生鮮食品	2015=100	99.8	99.6	99.8	99.7	100.2	100.2	100.3	99.9	100.4	100.5	100.6	100.1	99.7	100.1	100.4	101.0
	前年比	(-0.4)	(-0.5)	(-0.3)	(0.2)	(0.4)	(0.6)	(0.5)	(0.2)	(0.2)	(0.3)	(0.3)	(0.3)	(-0.3)	(0.4)	(0.3)	(0.6)
雇用者報酬	兆円	69.0	63.9	77.9	57.8	70.5	65.2	79.7	58.8	71.3	65.5	80.0	58.7	268.6	274.2	275.5	275.8
	前年比	(2.2)	(2.3)	(2.2)	(1.0)	(2.1)	(2.1)	(2.4)	(1.7)	(1.2)	(0.5)	(0.3)	(-0.1)	(2.0)	(2.1)	(0.5)	(0.1)
名目賃金 ^{*2}	2015=100	100.8	101.1	101.2	101.2	101.4	101.4	102.5	102.0	102.5	102.3	102.7	102.0	101.1	101.8	102.4	102.6
	前年比	(1.3)	(0.6)	(0.9)	(0.3)	(0.5)	(0.4)	(1.3)	(0.8)	(1.2)	(0.8)	(0.1)	(-0.0)	(0.8)	(0.7)	(0.5)	(0.2)
就業者数 ^{*1}	万人	6451	6482	6487	6494	6524	6553	6560	6567	6574	6580	6582	6583	6479	6551	6580	6581
	前年比	(0.9)	(1.2)	(1.1)	(0.9)	(1.1)	(1.1)	(1.1)	(1.1)	(0.8)	(0.4)	(0.3)	(0.2)	(1.0)	(1.1)	(0.4)	(0.0)
労働力人口 ^{*1}	万人	6661	6688	6692	6684	6716	6742	6743	6744	6747	6757	6765	6766	6681	6736	6759	6761
	前年比	(0.7)	(0.9)	(0.9)	(0.5)	(0.8)	(0.8)	(0.8)	(0.9)	(0.5)	(0.2)	(0.3)	(0.3)	(0.7)	(0.8)	(0.3)	(0.0)
完全失業率 ^{*2}	%	3.2	3.1	3.1	2.8	2.9	2.8	2.7	2.6	2.6	2.6	2.7	2.7	3.0	2.7	2.7	2.7
	前年差	(-0.2)	(-0.3)	(-0.2)	(-0.3)	(-0.3)	(-0.3)	(-0.4)	(-0.2)	(-0.3)	(-0.2)	(-0.0)	(0.1)	(-0.3)	(-0.3)	(-0.1)	(0.0)
マネーストック ^{*1}	兆円	932.7	941.1	950.8	960.9	968.8	978.9	991.1	1002.3	1013.5	1024.8	1036.2	1047.5	946.4	985.3	1030.5	1076.3
	前年比	(3.3)	(3.3)	(3.7)	(4.1)	(3.9)	(4.0)	(4.2)	(4.3)	(4.6)	(4.7)	(4.5)	(4.5)	(3.6)	(4.1)	(4.6)	(4.4)
TIBOR 3ヵ月	%	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
	前期差	(-0.06)	(-0.01)	(-0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(-0.10)	(-0.00)	(0.00)	(0.00)
長期国債利回り	%	-0.09	-0.11	-0.03	0.07	0.05	0.05	0.06	0.07	0.07	0.07	0.06	0.06	-0.04	0.06	0.06	0.03
	前期差	(-0.19)	(-0.03)	(0.08)	(0.10)	(-0.03)	(0.01)	(0.00)	(0.01)	(0.00)	(-0.01)	(-0.01)	(0.00)	(-0.36)	(0.09)	(0.01)	(-0.03)
東証株価	ポイント	1319.6	1309.9	1430.9	1541.4	1556.7	1624.0	1744.9	1753.2	1755.1	1757.8	1757.7	1755.8	1400.4	1669.7	1756.6	1746.9
	前年比	(-18.7)	(-16.5)	(-7.5)	(12.9)	(18.0)	(24.0)	(21.9)	(13.7)	(12.7)	(8.2)	(0.7)	(0.1)	(-8.2)	(19.2)	(5.2)	(-0.6)

注：*1 は季節調整済み値である。*2 は当所による季節調整済み値である。*3 は季節調整済み生産財出荷、投資財出荷、消費財出荷の出荷ウェイトによる加重平均値である。

付表(6) 貿易収支

		2016年度 (実績)				2017年度 (予測)				2018年度 (予測)				2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
		4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)	(予測)
実質通関輸出*2	兆円	15.1	15.3	15.5	15.5	15.9	16.2	16.3	16.5	16.6	16.7	16.7	16.8	61.4	64.8	66.8	67.7
	前期比	(2.3)	(1.2)	(1.7)	(-0.0)	(2.4)	(1.7)	(0.8)	(1.1)	(0.8)	(0.5)	(0.2)	(0.4)	(2.4)	(5.5)	(3.1)	(1.3)
	米国向け*2	2.6	2.7	2.7	2.6	2.7	2.9	2.9	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	10.5	11.6	12.1	12.1
	前期比	(1.7)	(2.8)	(-0.9)	(-3.0)	(6.7)	(5.9)	(1.2)	(1.1)	(0.7)	(0.4)	(0.4)	(0.2)	(-0.0)	(10.1)	(4.2)	(0.1)
	欧州向け*2	1.0	1.1	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	4.2	4.4	4.5	4.6
	前期比	(-6.0)	(5.2)	(-5.9)	(1.7)	(8.2)	(-1.8)	(1.0)	(0.9)	(0.7)	(0.7)	(0.5)	(0.5)	(5.3)	(6.9)	(2.3)	(2.0)
	中国向け*2	2.6	2.6	2.8	2.9	2.9	2.9	3.0	3.0	3.1	3.1	3.2	3.2	10.8	11.9	12.6	13.4
前期比	(1.8)	(1.4)	(6.6)	(3.4)	(1.7)	(0.7)	(2.0)	(0.8)	(2.9)	(1.2)	(1.4)	(0.6)	(7.7)	(9.8)	(6.5)	(5.9)	
NIES向け*2	3.4	3.4	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.6	14.0	14.0	14.3	14.7	
前期比	(4.5)	(-0.4)	(5.0)	(0.8)	(-3.1)	(0.2)	(0.5)	(0.4)	(0.4)	(0.6)	(0.3)	(0.5)	(4.5)	(0.2)	(1.8)	(2.7)	
ASEAN向け*2	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0	7.2	7.6	7.9	8.0	
前期比	(2.6)	(1.8)	(0.4)	(-0.3)	(0.3)	(4.9)	(0.8)	(0.1)	(0.4)	(0.7)	(1.0)	(0.7)	(3.0)	(4.9)	(3.3)	(2.4)	
その他*2	3.7	3.7	3.7	3.6	3.8	3.8	3.8	3.9	3.9	3.9	3.8	3.8	14.7	15.3	15.4	14.8	
前期比	(3.2)	(-0.0)	(-0.2)	(-1.6)	(4.7)	(0.2)	(-0.2)	(2.6)	(-0.1)	(-0.3)	(-1.6)	(0.1)	(-2.2)	(4.1)	(0.8)	(-3.6)	
実質通関輸入*2	兆円	15.5	15.7	15.7	15.7	16.3	16.0	16.1	16.3	16.5	16.6	16.8	16.8	62.7	64.6	66.7	68.3
	前期比	(0.9)	(1.4)	(0.2)	(-0.2)	(3.6)	(-1.9)	(0.5)	(1.2)	(1.2)	(1.0)	(0.8)	(0.4)	(0.5)	(3.0)	(3.2)	(2.4)
	その他*2	11.2	11.5	11.6	11.4	11.9	11.9	12.0	12.2	12.4	12.5	12.7	12.7	45.7	48.0	50.3	51.9
前期比	(3.0)	(2.3)	(0.7)	(-1.2)	(4.2)	(-0.1)	(0.8)	(1.6)	(1.6)	(1.0)	(1.1)	(0.6)	(2.2)	(4.9)	(4.8)	(3.2)	
鉱物性燃料*2	4.3	4.2	4.2	4.3	4.4	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	17.0	16.6	16.4	16.4	
前期比	(-4.2)	(-0.8)	(-1.2)	(2.7)	(2.0)	(-6.5)	(-0.4)	(0.2)	(-0.2)	(0.9)	(-0.2)	(0.0)	(-3.7)	(-2.0)	(-1.4)	(0.0)	
輸出価格	2010=100	114.3	112.2	116.1	122.8	120.2	122.1	124.5	125.6	126.6	127.4	128.1	128.8	116.4	123.1	127.7	130.5
前期比	(-4.0)	(-1.8)	(3.5)	(5.7)	(-2.1)	(1.5)	(2.0)	(0.8)	(0.8)	(0.7)	(0.5)	(0.5)	(-5.8)	(5.8)	(3.8)	(2.2)	
輸入価格	2010=100	104.0	102.2	107.3	116.9	115.2	115.0	118.1	118.1	117.9	118.6	119.5	120.1	107.6	116.6	119.0	121.8
前期比	(-5.6)	(-1.7)	(5.0)	(9.0)	(-1.5)	(-0.2)	(2.7)	(0.0)	(-0.1)	(0.6)	(0.8)	(0.5)	(-10.7)	(8.4)	(2.1)	(2.3)	

付表(7) 国際収支

		2016年度 (実績)				2017年度 (予測)				2018年度 (予測)				2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
		4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)	(予測)
経常収支*1	兆円	4.7	4.9	5.1	5.4	4.8	6.1	6.6	7.0	7.5	7.6	7.8	8.1	20.2	24.5	31.0	35.8
	前期差	(-0.4)	(0.1)	(0.3)	(0.3)	(-0.7)	(1.4)	(0.5)	(0.4)	(0.5)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(2.5)	(4.3)	(6.5)	(4.8)
	貿易収支*1	1.2	1.5	1.7	1.3	0.7	1.6	1.6	1.8	1.9	1.8	1.7	1.7	5.7	5.7	7.1	6.2
	前期差	(0.2)	(0.3)	(0.2)	(-0.4)	(-0.7)	(0.9)	(-0.0)	(0.2)	(0.1)	(-0.1)	(-0.2)	(0.0)	(5.5)	(0.0)	(1.4)	(-0.9)
	輸出*1	16.8	16.9	18.0	19.0	18.5	19.4	20.0	20.4	20.8	21.1	21.2	21.4	70.6	78.4	84.5	87.6
	前期比	(-1.8)	(0.6)	(6.7)	(5.3)	(-2.4)	(4.9)	(3.0)	(2.1)	(1.8)	(1.2)	(0.8)	(1.0)	(-3.4)	(11.0)	(7.8)	(3.7)
	輸入*1	15.6	15.4	16.3	17.6	17.8	17.8	18.4	18.7	18.9	19.2	19.6	19.8	65.0	72.7	77.4	81.5
前期比	(-3.3)	(-1.3)	(5.7)	(8.2)	(1.2)	(-0.2)	(3.5)	(1.4)	(1.2)	(1.7)	(1.8)	(1.0)	(-10.9)	(12.0)	(6.4)	(5.2)	
サービス収支*1	前期差	-0.4	-0.4	-0.3	-0.4	-0.1	-0.3	-0.2	-0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	-1.4	-0.7	0.1	1.5
前期差	(-0.2)	(0.0)	(0.1)	(-0.2)	(0.3)	(-0.2)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(-0.1)	(0.7)	(0.8)	(1.4)	
第1次所得収支*1	前期差	4.5	4.4	4.2	5.0	4.7	5.4	5.7	5.9	6.2	6.4	6.7	6.9	18.1	21.7	26.1	30.4
前期差	(-0.4)	(-0.1)	(-0.1)	(0.8)	(-0.3)	(0.7)	(0.3)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(0.3)	(0.3)	(-2.8)	(3.7)	(4.4)	(4.3)	
為替レート	円/ドル	108.2	102.4	109.3	113.6	111.1	111.0	113.2	113.2	113.2	113.2	113.2	113.2	108.4	112.1	113.2	113.2
前期比	(-6.3)	(-5.3)	(6.8)	(3.9)	(-2.2)	(-0.0)	(2.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(-9.8)	(3.5)	(1.0)	(0.0)	

付表(8) 主要経済指標年度データ

年度		2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017 (予測)	2018 (予測)	2019 (予測)
実質国内総支出	兆円	488.0	477.5	492.8	495.1	499.6	512.7	510.3	516.8	523.3	532.9	540.4	541.5
	前年度比	-3.5	-2.2	3.2	0.5	0.9	2.6	-0.5	1.3	1.3	1.8	1.4	0.2
民間最終消費	"	-2.1	1.0	1.3	0.8	1.8	2.7	-2.6	0.6	0.7	1.2	1.5	0.6
民間住宅投資	"	-1.4	-20.3	2.5	2.9	5.1	8.3	-9.9	2.8	6.6	2.0	0.9	-2.1
民間設備投資	"	-6.0	-11.9	2.3	4.2	2.4	7.0	2.4	0.6	2.5	2.9	1.6	-1.3
政府最終消費	"	-0.6	2.8	2.1	1.7	1.3	1.7	0.4	2.0	0.4	0.8	0.6	0.9
公的固定資本形成	"	-4.1	9.4	-7.1	-1.9	1.3	8.6	-2.1	-1.9	-3.2	1.6	-0.9	0.6
財貨サービスの輸出	"	-10.2	-9.0	17.9	-1.6	-1.6	4.4	8.8	0.7	3.2	5.5	3.9	2.4
財貨サービスの輸入	"	-4.4	-10.7	12.1	5.2	3.8	7.1	4.3	0.2	-1.3	2.8	3.8	2.9
民間需要	寄与度	-2.1	-3.4	2.3	1.1	1.4	2.4	-1.0	0.9	0.6	1.1	1.3	0.1
公的需要	"	-0.3	1.0	0.0	0.3	0.3	0.8	-0.0	0.3	-0.1	0.2	0.1	0.2
財貨サービスの純輸出	"	-1.1	0.3	0.9	-1.0	-0.8	-0.5	0.6	0.1	0.7	0.4	-0.0	-0.1
名目国内総支出	兆円	509.4	492.1	499.2	493.9	494.7	507.4	517.8	532.0	537.9	548.6	560.1	563.4
	前年度比	-4.1	-3.4	1.4	-1.1	0.2	2.6	2.0	2.7	1.1	2.0	2.1	0.6
経常収支	兆円	10.9	16.7	18.3	8.1	4.2	2.6	8.7	17.7	20.2	24.5	31.0	35.8
全産業経常利益	前年度比	-40.2	3.3	37.9	-6.0	8.2	23.9	6.1	4.8	10.2	12.8	6.6	3.0
鉱工業生産	"	-12.5	-9.5	8.9	-1.1	-2.7	3.0	-0.4	-1.4	1.5	4.6	5.0	-1.1
国内企業物価	"	3.2	-5.1	0.4	1.3	-1.0	1.8	2.8	-3.3	-2.4	2.1	0.7	1.3
消費者物価 除生鮮食品	"	1.2	-1.5	-0.9	-0.0	-0.2	0.8	2.9	-0.0	-0.3	0.4	0.3	0.6
名目賃金	"	-1.8	-3.9	1.0	0.1	-1.1	-0.1	1.0	0.2	0.8	0.7	0.5	0.2
就業者数	"	-0.7	-1.0	0.2	-0.6	0.4	0.7	0.6	0.7	0.9	1.1	0.2	-0.1
完全失業率	%	4.1	5.2	5.0	4.5	4.3	3.9	3.6	3.3	3.0	2.7	2.7	2.7
長期国債利回り	"	1.48	1.37	1.17	1.08	0.81	0.69	0.49	0.32	-0.04	0.06	0.06	0.03
東証株価	ポイント	1057.4	904.3	884.6	792.0	810.5	1187.8	1325.6	1525.9	1400.4	1669.7	1756.6	1746.9
為替レート	円/ドル	100.5	92.8	85.7	79.1	83.1	100.2	109.9	120.1	108.4	112.1	113.2	113.2
通関原油価格	ドル/バレル	90.5	69.1	84.4	114.0	113.4	109.6	90.6	49.4	47.3	50.5	49.0	52.8
先進国輸出価格	前年度比	2.1	-5.0	5.1	9.0	-2.8	-0.3	-5.2	-12.2	0.0	3.5	3.1	1.8
日本を除く実質世界輸入	"	-3.4	-5.8	13.8	4.8	2.3	3.6	3.1	1.7	3.1	5.9	4.7	4.5